

【 第 9 期介護保険事業計画の自己評価 （R 6 年度評価） 】

計画目標 (基本理念)	協働による森の国まつの『地域包括ケアシステム』の更なる深化・推進 ～住みたい、住み続けたい、生きがいあふれる町づくりを目指して～
----------------	---

<総合評価>

- ・A：目標を上回る実績であり、達成目標に向かい進捗した。
- ・B：目標と同程度の実績であり、達成目標に向かい進捗した。
- ・C：目標を下回る実績だったが、達成目標に向かい進捗した。
- ・D：目標を下回る実績であり、達成目標に向かい進捗できなかった。

※ R6については、R7.2末現在

指標 NO.	達成目標	目標達成のための取組内容	進捗管理指標	現状	単 位	数値目標			実 績			達成状況			総合評価 (4段階)	評価理由	課題及び対策
						R6	R7	R8	R6	R7	R8	R6	R7	R8			
100	2 自立支援・ 重度化予防	① 健康増進活動への支援	集会所等での健康相談・ 教育の実施 (回数)	11	回	10	10	10	7			70%	－	－	C	新型コロナウイルス前の状態に戻った が、回数、参加人数ともに目標値は下 回っている。	引き続き行政主体で実施する健康相 談・教育のみならず、地域のサロン活 動などへの参画も含め、幅広く疾病予 防等についての取組を推進する。
200			集会所等での健康相談・ 教育の実施 (人数)	121	人	100	100	100	77			77%	－	－	C		
300		② 疾病予防と病気の早期発見	重点健康相談の実施 (回数)	12	回	12	12	12	13			108%	－	－	A	実施方法を検討し、健康相談はほぼ予 定どおり行えた。	
400			重点健康相談の実施 (人数)	339	人	350	350	350	295			84%	－	－	B		
500	5 持続可能な 介護保険制度の 構築	③ 介護保険サービスの適正化の推進	要介護認定及び認定結果 の点検件数	全件	件	全件	全件	全件	全件			100%	－	－	B	各種研修の受講により、適正な業務執行 を行うとともに、新規申請者に対しては 認定の必要性を確認した。	
600			ケアプランの点検件数	110	件	120	120	120	99			83%	－	－	B	県のケアプランアドバイザーによる指 導を踏まえ、軽度者に対する福祉用具貸 与等を中心に全件チェックを実施した。	
700			医療情報との突合・縦覧 点検回数	12	回	12	12	12	12			100%	－	－	B	国保連合会の介護給付適正化システム アドバイザーによる指導を受け、縦覧点 検・医療情報との突合を確認した。	